施策番号	1103		
施策名	学生のパワーで活気あふれる「学生のまち」の実現		
概要	未来の京都づくりにつながる学生の主体的な活動を支援することで，学生のパワーでまち全体が活性化している「学生のまち」の実現を目指す。		
担当局・部室	総合企画局・市民協働政策推進室	共管局・部室	
上位政策	11　大学		
施策に関係する主な分野別計画等	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画		

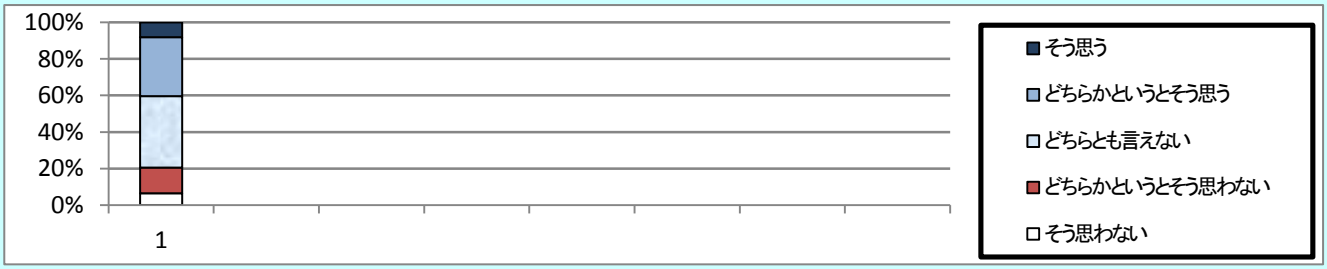
施策の評価

1　客観指標評価

	指標名	23年度	24年度	25年度評価					
				前回値	最新値	目標値	達成度	評価	指標のウエイト
1	未来の京都づくりにつながる活動を行う学生の団体数(団体)	a	a	83	83	94	88.3%	d	1.00
2	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	-	-	-	-	-	-	-	-	
		a	a	客観指標総合評価				d	

2　市民生活実感評価　*この評価は，毎年５月頃に実施している京都市市民生活実感調査のアンケート結果を基にしています。

	設問	25年度回答						
		そう思う	どちらかと言うとそう思う	どちらとも言えない	どちらかと言うとそう思わない	そう思わない	有効回答者数	評価
1	学生は，京都において社会で活躍する力を養い，そのパワーで京都のまちを活性化している。	39	156	189	68	31	483	c
		8.1%	32.3%	39.1%	14.1%	6.4%		
2	-							-
3	-							-
4	-							-
5	-							-
		市民生活実感調査総合評価						c



３ 総合評価（客観指標総合評価＋市民生活実感調査総合評価）

C	施策の目的がそこそこ達成されている						
	重み付け	□ 客観指標	d	☑ 市民の実感	c	24年度	B
（重み付けの理由） 学生のパワーやまちの活気は実感されてこそ価値があるため，市民の実感を重視する。							
（原因分析） ・客観指標の数値は前年度から増減なしとなっており，目標達成に向けてさらに学生の活動を支援していく必要がある。 ・市民生活実感評価は，肯定的な意見が約40％とやや低く，成果が市民生活実感評価の結果に反映されるには，一定の時間がかかると思われる。						23年度	B

今後の方向性の検討

＜この施策を構成する事務事業＞

	事業名	事業費の状況（千円）		25年度事務事業評価結果における目標達成度評価	担当局
		24年度決算額	25年度予算額		
1	京都学生祭典への支援	8,901	9,418	良い	総合企画局
2	輝く学生応援プロジェクト	15,668	14,922	良い	総合企画局
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					

＊予算額には人件費及び施設管理に係る経費を含みます。

＜今後の方向性＞

・引き続き，「輝く学生応援プロジェクト」として，京都市大学のまち交流センター１階の「学生Place+」をサポート拠点に，社会貢献活動やまちづくり活動など，学生が大学の枠を超えて行う，未来の京都づくりにつながる学生の主体的な活動を総合的に支援する。
・これにより，学生のパワーでまち全体が活性化している「学生のまち」の更なる推進を図る。

施策名	1103	学生のパワーで活気あふれる「学生のまち」の実現

指標名	未来の京都づくりにつながる活動を行う学生の団体数（団体）

担当課	市民協働政策推進室	連絡先	２２２－３１０３

１　指標の説明

社会貢献活動やまちづくり活動をはじめとする未来の京都づくりにつながる活動を行う学生の団体数

２　指標の意味

「学生のまち京都」の活性化に向けた学生の主体的な活動状況を計る指標

３　算出方法・出典等

出典：市民協働政策推進室調べ

４　数値

	前回数値	最新数値	推移	目標値		
	23年度	24年度		数値	根拠	達成度
数値	83	83	増減なし	94	平成25年度に平成22年度数値の1.5倍となるよう，各年度の目標を等差的に設定	88.3%

	全国順位	中長期目標			
		数値	目標年次	達成度	根拠
数値		106	25年度	78.3%	大学のまち京都・学生のまち京都推進計画（H21～H25）

備考	目標値については，26年度からの次期計画に基づき再設定する。

５　評価基準

最新数値の目標値に対する達成度が
a：100%以上
b：95%以上～100%未満
c：90%以上～95%未満
d：85%以上～90%未満
e：85%未満

６　基準説明

・目標値を達成すればa評価
・以下5%刻みでb～e評価

７　評価結果

23	24	25
a	a	d